

1 基本情報					
施設名又はグループ名		指定管理者名及び団体概要			
青山葬儀所		(指定管理者名) 日比谷花壇グループ			
指定期間		(団体の概要) 代表企業の(株)日比谷花壇は生花・鉢物の小売事業者、構成企業の(株)ワカホは葬儀事業者			
H28.4.1 ~ R3.3.31 (5年間)					
2 施設名					
青山葬儀所		3 収支(単位:千円)		公園別支出額	
		項目	金額		
		収入計	18,410	青山葬儀所:40,720	
		内 指定管理料	0		
		賦 利用料金	18,410		
		支出計	40,720		
		収支差	△22,310		
4 管理運営の概要					
<p>・東京都葬儀所条例、指定管理者仕様書に基づき、令和2年度事業協定書を遵守し、同年度事業計画を推進した。今年度も「安全・安心・快適」な施設管理、及び「確実・適正」な運営、利用手続を優先した。この結果、施設内各所の老朽化が進むものの全ての施設利用において苦情や大きな事故もなく葬儀、式典等が無事に終了した。指定管理最終年度という事もあり当初より大きな利用促進策を行う予定はなく、過去4年間で行った利用促進施策と昨年度に改良した公式サイトを大いに活用して広報し利用件数を増加させることにしていた。また、その施策をもって葬儀社訪問も数多く回る予定にしていたが、コロナ禍でそれはままならず、電話、メール、封書などに切り替えた。</p> <p>・利用件数も令和2年の新型コロナの感染拡大抑制のためによる3密の回避、ソーシャルディスタンスの確保などが必要とされ、冠婚葬祭は出席人数の制限や、延期などが直近の有効な手立てとされ、また主要な大型娯楽施設は軒並み休園や休館になった。東京都の施設も同様であったが青山葬儀所は葬儀施設であるため非常事態宣言下でも開所していた。しかしながらご葬儀でのご弔問も控える傾向が多くなり、平均600名のご弔問者がある当施設のご利用はなくなった。それは利用料金と葬儀規模のバランスがとれなくなるからで、通常であれば1,000名規模のご弔問者がある方のご葬儀でも、ご家族とご親族だけしか集まれないのであればわざわざ青山葬儀所で行う必要はなくなるからです。そのため集客を増やすために利用料金の変更や新たな料金設定の道を探しましたが、令和3年の3月末での休止が決まっていたこともあり新料金設定には至りませんでした。そのため4月から9月までのご利用は昨年度、一昨年度は38件ありましたが今年度は5件だけとなりました。4月と6月は10年ぶりに1か月間一度もご利用がない月となりました。結果的に1か月間ご利用はなかったわけですが、それでもご葬儀というのはいつどのようなタイミングで入るかわかりません。ですので、青山葬儀所はいつご利用が入っても良い様に施設内の清掃、駐車場の清掃、樹木の管理などは計画通りに行いました。10月以降は非常事態宣言も解除され全体的に落ち着いてきたことからご利用が増加傾向となりました。12月時点では3月の予約は8件までありましたが、非常事態宣言とその延長、再延長で3月のご利用は最終的に2件となりました。年間件数は18件にとどまりました。</p> <p>・支出は計画値55,249千円に対して、委託費用はご利用件数減から期間途中からの大幅削減を行い、補修工事なども必要最小限にとどめ、40,720千円とした。 ・令和3年4月に収支の正式なご確認をいただく予定であります。</p>					
5 管理状況(維持管理)					
<p>・設備補修は昨年度までの様に大掛かりな補修工事などは行っていないが、消火栓配管の漏水防止工事、アスベスト濃度調査など実施した。ご利用に支障をきたす事のない様に年間計画していた宿泊点検、車椅子試乗点検、消防訓練などはしっかりと実施した。気になる点はその都度補修などを加えていった。</p> <p>・1か月間ご利用のない月もあったが施設はほおっておけばどこかが痛むものである。毎日すべての部屋は確認と換気のためにドア、窓を開け確認した。また施設内の備品類の故障などがなかったか確認をした。</p> <p>・樹木や芝、雑草は瞬間に延びてしまう事からこちらも計画的に手入れを行った。青山葬儀所は高木が敷地を囲んでいる分、落葉、落枝が多くご弔問者だけでなく街路の歩行者にも危険がない様に毎年高木剪定を行っている。今年度も同様に高木の強剪定をおこなった。中庭の芝生も夏は週に1度はカットをしていつでもご利用ができる体制を整えた。毎年春から秋までの展示を行う中庭のハンギングバスケットも今年度は最終年度という事もあり年明けの3月まで展示を続け3月26日の最後のご利用まで展示をさせていただいた。</p> <p>・この様に日々の施設管理を計画通り行う事でこの1年間も安全、安心そして快適にご利用いただけたと確信している。</p>					
6 利用者アンケート結果					
実施方法:					
施設名	総合満足度	施設の清潔さ	管理運用面	式場の満足度	職員の接遇
青山葬儀所	3.6	3.8	3.3	3.3	4.0
7 利用料金収入の状況(単位:件数、及び千円 税抜き額)					
施設名	種別	当該年度	前年度	差	分析・評価
青山葬儀所	件数	18件	69件	51件	・件数は51件減。新型コロナウイルスの感染拡大を受け大型のご葬儀だけでなくご葬儀自体が行える状態ではなかった。家族葬、直葬と言った形でのご葬儀が増加した。同様の理由でお別れ会も日延べや中止が相次ぎ平均ご弔問者数が600名となるこの施設は少人数でのご葬儀には料金面での負担が大きく利用数は過去最低となった。
	金額	18,410	73,008	△54,598	

○施設別事業報告書

施設名 青山葬儀所

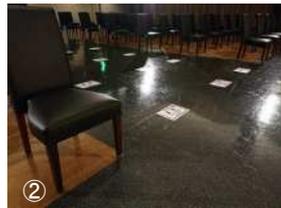
指定管理者名 日比谷花壇グループ

安全、安心のための施策

■新型コロナウイルス感染拡大防止対策

令和2年度は新型コロナウイルスにより多大なる影響を被った年となった。以前より予約されていた施設利用はキャンセルが続出し、以降は新型コロナウイルスの感染を避けるため施設の利用はほぼ皆無となった。そのような状況下であったが、施設の性質上、いつ利用が入るかも分からないため、新型コロナウイルスの対策は最新の注意を払い万全を期した。

- ①アルコール消毒薬の設置
- ②ソーシャルディスタンスの確保
- ③飛沫防止フィルムの設置
- ④サーマルカメラの設置（施設利用時）



利用促進のための施策

■葬儀社共催による利用促進日のセミナー開催

1年に4回の実施を設定している利用促進日だが、本年度は新型コロナウイルスの影響により3回を中止とした。共催の葬儀社は公益社であり、昨年度に続き二度目の利用である。セミナーの内容はコロナ禍に対応したお別れの会の提案と青山葬儀所における具体的なレイアウト見学であった。セミナーはプロジェクターを利用した座学と施設見学で構成されており、充実した内容であった。しかし、前年度のような食事の試食や返礼品のサンプル展示などはなく、コロナ禍に配慮したものであった。共催としてこのようなセミナーを開いていただいたことで、①潜在顧客への刷り込み②新規顧客の発掘③口伝による青山葬儀所の利用促進等の効果を得ることができた。青山葬儀所の稼働は今年度で一旦終了となるが、稼働再開後もこのような施策を実施することで施設の利用増につながると思われる。

公益社の会場見学型セミナーのご案内

「新しい生活様式」に対応した「お別れの会」
青山葬儀所 見学セミナー No.1

2020年
10月22日(木)

▶午後の部 10:30～12:00 (受付開始10:15～)
 ▶午後の部 15:00～16:30 (受付開始14:45～)

会場 **東京都青山葬儀所**
○東京メトロ千代田線「大塚駅」下車 徒歩約10分
 ○東京メトロ丸の内線「大塚駅」下車 徒歩約10分
 ○東京メトロ丸の内線「大塚駅」下車 徒歩約10分

定員 **参加者40名様** 参加無料

青山葬儀所を利用するメリット

セミナープログラム

- 「新しい生活様式」に対応した「お別れの会」のご案内
- 1日1組/最少1組
- 感染症拡大防止対策を施した「青山葬儀所」レイアウトの見学
- スクリーンを自由に設置した「お別れの会」の試演
- 感染症拡大防止対策を施した「青山葬儀所」レイアウトの見学
- お別れの会
- お別れの会

青山葬儀所 発行要綱 No.1 の公益社がご案内する会場見学型セミナーです。
 当日は、感染症拡大防止の観点、レイアウトを常時し、新しい生活様式に対応した「お別れの会」をご案内いたします。
※本セミナーは、2020年10月22日(木) 10:30～12:00 / 15:00～16:30 開催予定です。

省エネルギー、経費削減のための施策

■待合室空調室外機の冷却

例年、夏季になると冷房の利用頻度があがり、電力消費量が跳ね上がる。これは冷房の高稼働により室外機の冷却ファンが熱を帯びることによるものである。この冷却ファンを放水によって物理的に冷却することでファンの発熱を抑え省エネルギーに繋げる。従来はこの作業を人力で実施していたが、ミストホースを常設することで省エネルギーのみならず、人的負担も軽減することができた。



■回廊のミストシャワー設置

年々厳しくなる夏の猛暑対策、熱中症対策として実施。大規模式典の献花や焼香を待つ弔問客は屋外の回廊にまで列を成すことがある。また、コロナ対策として三密を避けるためソーシャルディスタンスをとることによっても回廊まで列ができてしまう。回廊には冷房装置もなく弔問者は涼をとる手段がない。そのため、回廊に沿って（およそ20m）ミストシャワーを設置し猛暑時の気温低下、冷却効果を狙った。ミストシャワーの稼働によって実際に体感温度が低下した。

